

日本高齢者大会 in 福島

速報 第1号



みんなで築こう！
憲法輝く原発ゼロの日本
長寿をともに喜びあえる社会

発行：第33回日本高齢者大会 in 福島
福島実行委員会
福島県郡山市島 2-12-18-6
電話/FAX：024-954-5571
発行責任者：齋藤 直哉

ようこそ、福島へ！ 第33回日本高齢者大会

歓迎あいさつ

中央実行委員会委員長
全日本年金者組合中央執行委員長
金子 民夫

高齢者の怒りとパワーの発揮で、平和で戦争のない、

安心して住み続けられる日本に、地域に！

全国各地からご参加の皆さん、ようこそ第33回日本高齢者大会 in 福島へ、心から歓迎いたします。

「老後2千万円不足」と年金「財政検証」は国民の中に大きな不安と怒りを引き起こし、「100年安心」は誤りで、制度は安心だが、老後の暮らしは安心できない、「自己責任で貯蓄、投資」「もっと働け、給付は75歳から」と、高齢者、若者には踏んだり蹴ったり、低年金者が大量続出、若者も高齢者も共同して年金大闘争を展開しましょう。

75歳以上後期高齢者医療の窓口負担2割化反対の運動は、約1年間のたたかいで48万筆の署名、2019年の国会日程は阻止。しかし、消費税増税を強行し全世代型社会保障で2割化を通常国会に提出をねらい、暮らしと命を脅かす大問題です。

安倍首相は、参議院選挙で、9条改憲を掲げ、2/3を割り込み危機感、内閣改造で改憲強行体制を確立、危険です。トランプ言いなり、戦闘機だ、イージスだ、社会保障費抑制と引換えに防衛費を5兆3千億円に膨らませる「戦争への国づくり」、「高齢者は再び戦争は絶対にさせない」固い決意で立ち向かいストップさせよう。

原発事故から8年半、福島の現状は深刻、避難先から戻れない11万人、地域社会の崩壊・変容、健康被害等解決すべき問題山積、福島原発は全基廃炉を明確に、核燃サイクルに固執する政府を追い詰め「原発ゼロ」「核燃サイクルからの撤退」実現を、福島県現地の現状を見て、聞いて、連帯し、たたかいを進めましょう。

第33回日本高齢者大会 in 福島の開催に当たり、福島実行委員会の皆さん、各地域実行委員会の皆さんの努力に感謝申し上げます。

高齢者の怒りとパワーの発揮で、平和で戦争のない、安心して住み続けられる日本にしていましょ！2千人の参加者の力で、実りある、楽しい、元気の出る大会にするように呼びかけます。

最近の「基地沖縄」についてご報告いたします。

沖縄の「施政権」が返還されてすでに47年になります。私たちは平和憲法の下で「核も基地も無い」、自由で豊かな沖縄を目指して「復帰」運動を続けてきました。しかし、復帰して猶米軍基地は存続し、日米安保条約により、今なお在日米軍基地の7割以上が、日本国土の僅か0.6%の土地に集中、偏在しています。この「安保の軛(くびき)」は昼夜を問わず県民を苛(さいな)んでいます。(以下、抜粋)

- 1. 米軍ヘリから窓が落下 本島沖 8 キロに** 8月30日、普天間基地所属のCH53E大型輸送ヘリが本島東海岸8kmで、重さ約1kgの窓を落下させた。しかし、政府は被害がなかったとして「飛行自粛」は求めている。
- 2. 部分返還、負担減になっていない** 日米両政府は、2016年12月、北部訓練場の過半が返還されたとして、大々的な式典を開き、「本土復帰後最大の返還」(菅官房長官)と喧伝したが、実際は、土地が返還されても訓練空域は維持され、米軍は自由に飛行訓練ができる状態にある。したがって、訓練場の部分返還が実際には負担軽減になっていないことを実証した。
- 3. 辺野古新基地をめぐる県と政府の対峙** 沖縄の基地問題で最大の争点は辺野古を埋め立て、新基地を造らせるかどうかである。(1) 8月31日、県が埋め立て承認を撤回して1年が経過した。国交相が撤回の取り消しを裁決したため国は埋め立て工事を進めている。県は国を相手に三つの訴訟を提起している。いずれも撤回の効力を停止、取り消した国交相の決定や裁決を違法として、その取り消しを求めている。県は撤回の主な理由の一つとした大浦湾側の軟弱地盤の問題を提起する構えであり、国は地盤改良に向け有識者の助言を得るため新たな組織を発足させ、工事の推進を図ろうとしている。(2) 申請と違う施工、留意事項違反 沖縄防衛局は、埋め立て工事全体の実施計画を示さないまま、2017年2月から護岸工事や護岸で囲った辺野古側区域への土砂投入を続けている。(3) 大地震想定せず 防衛省が1月にまとめた報告書では、軟弱地盤の改良工事について、耐震性に関する検討で、大規模な地震を想定していない。地盤を固めるために、7万7千本の砂杭を打ち込む工法で地盤改良は可能とし、耐震性については、辺野古海域で活断層の存在が指摘されているのに大震災などのレベルを想定していない。
- 4. 新基地反対の民意は揺るがない** 昨年8月に翁長前知事が埋め立て承認を撤回し、9月にはデニー知事がこれを受け継いで政府との対峙が続いている。2月には、辺野古の埋め立ての賛否を問う県民投票が行われ、投票率52%、投票総数の72%が反対した。デニー知事は条例に基づき日米両政府にその結果を通知したが、工事は強行されている。県民投票後の7月の参議院選挙でも辺野古埋め立て反対、新基地建設Nの候補が圧勝して、民意はいささかも揺るがないことを示している。

地元福島実行委員会が準備した **9/25 初日** **夜の企画 at ホテル華の湯 19時45分~21時** **是非、ご参加ください!!**

松川事件70周年記念 松川事件を後世に遺そう! / NPO 松川運動記念会事務局長 吉田 吉光
会場: 風の杜 1

全国の原発被害者のたたかい交流 生業訴訟の中島孝さん、群馬訴訟の丹治杉江さん、津島訴訟の石井絹江さんが発言
会場: 風の杜 2

戊辰戦争から戦争を考える / 平和のための郡山戦争展事務局長 伊藤 洋
会場: 華胥(かしよ)1

「終活について考える / 元 NPO 法人 市民後見サポートの会理事長 遠藤 喜恵

「人生 100 年時代、元気な今だからできること。」 会場：華胥(かしよ)2

福島の利き酒 3・11 震災・原発事故後の福島県酒造組合の対応と

風評被害払拭への道 / 郡山酒造協同組合理事長 (有)渡辺酒造本店 代表取締役 渡辺康広のあいさつも

会場：飲食処・風太郎 参加費 1000 円 「皆さん、とにかく福島の酒は旨いんです！」

うたごえ広場 みんなで楽しく歌いましょう!! 郡山合唱団が進行します

会場：ラスベガス 参加費 1000 円

お知らせ!! — 開会に先立ち

郡山合唱団ら総勢 50 人が原発被災地の

『ふくしまに生きる』を歌いあげます。

事務局からの連絡

温泉内バス移動について 注目!

(1) 全体会終了後の退場順 混雑防止にご協力ください。

① 1 階可動座席の県 ② 2 階可動座席の県 ③ アリーナ席の福島県

(2) 全体会終了後各旅館までのバス移動について～県ごとにとまとって行動を

① バス参加の県・団体 (バスで旅館まで行く) は、バス駐車場で各バスに乗車後出発。

② それ以外の県、電車参加者は、6 台のチャーター大型バスに乗車。

退場順に 1 号車から乗っていただき満員になり次第発車。

全旅館に停車します。乗車している誘導要員に旅館名を教えてください。

③ 乗り切れない場合に備え、各旅館のバスも待機しています。基本的に 1 度に全員が旅館につけるようにします。

④ これらのバスは、再び全体会会場に戻り、残った方を乗せます。

(3) 「夜の企画」(会場華の湯) 参加者

① 下記以外の旅館 = 参加者用大型バスが 19 時半に各旅館を出発。玄関前に集合してください。浴衣のまま結構。

② 「楽山」「浅香荘」「水林亭」は徒歩移動をお願いします。

(4) 「移動分科会」(集合 7 時 45 分華の湯) 参加者

① 7 時半に旅館バスが下記以外の各旅館を出発します。早めに朝食をすまし、各自の荷物を持って玄関前に集合。

② 「清稜山倶楽部」「楽山」「浅香荘」「水林亭」は徒歩移動をお願いします。

(5) 学習講座・分科会開始時・終了時 (旅館出発時チェックアウトしてください)

① 各県・団体のバスで 1～3 か所の会場をまわってください。

② 8 時ごろから各旅館バスが 3 か所にピストン輸送します。(終了時は熱海駅)

③ 「清稜山倶楽部」「楽山」「浅香荘」「水林亭」「華の湯」の間は徒歩移動をお願いします。

各界からのメッセージ

(敬称略・国会議員の方は五十音順)

参議院議員 安達 澄
参議院議員 石垣 のりこ
参議院議員 打越 さく良
参議院議員 嘉田 由紀子
参議院議員 高良 鉄美
参議院議員 寺田 静
参議院議員 ながえ 孝子
参議院議員 芳賀 道也
参議院議員 羽田 雄一郎
衆議院議員 金子 恵美



祝電・メッセージを頂戴しました

2019年9月19日現在 (敬称略・順不動)

THEY CAN'T KILL US ALL.

They can't kill us all.

Can you hear and do you care and
聞こえているかい、心に届いているかい
Can you see we must be free to
見えているかい、自由でなければならないって
teach your children what you believe in
あなたが信じるものをあなたの子どもたちに教えて
Make the world that we can live in
生きていける世界をつくりなさい
— Teach Your Children / CSN&Y

AM I NEXT?

Am I next?

全国労働組合総連合 議長 小田川 義和
日本自治体労働組合総連合 中央執行委員長 桜井 眞吾
日本国家公務員労働組合連合会 中央執行委員長 岡部 勘市
全日本教職員組合 中央執行委員長 小畑 雅子
日本医療労働組合連合会 中央執行委員長 森田 しのぶ
全国検数労連 中央執行委員長 瀬戸 修
全国保険医団体連合会 会長 住江 憲勇
全国商工団体連合会 会長 太田 義郎
日本婦人団体連合会 会長 柴田 真佐子
日本民主青年同盟中央委員会
原水爆禁止日本協議会
日本原水爆被害者団体協議会
中央社会保障推進協議会
平和・民主・革新の日本をめざす全国の会 (全国革新懇)
非核の政府を求める会常任世話人会
日本国民救援会中央本部 会長 望月 憲郎
安保破棄中央実行委員会 事務局長 東森 英男
日本のうたごえ全国協議会 会長 田中 嘉治
自治体問題研究会 理事長 岡田 知弘
子どもの権利・教育・文化 全国センター